

令和 2 年 4月 6日 国立大学法人 千葉大学

「初代ウォークマン」「ポスカ」など 430 点 千葉大学工学部出身デザイナーの作品集をウェブ公開

千葉大学アカデミック・リンク・センターは、千葉大学学術リソースコレクション(略称:c-arc (シーアー ク)) にて、教育の場に活用できるデジタルリソースを公開しています。このたび、新たに千葉大学工学部出身 デザイナーによる自動車・家電・文具・パッケージデザイン・公共サインなどのデザイン約 430 点がコレクシ ョンに加わりました。千葉大学の学生・教職員のみならず、どなたでも自由にご覧いただけます。画像形式には 最新技術であるデジタル画像の国際規格 IIIF が採用されており、画像の部分拡大や比較が容易で、ギャラリー として楽しむこともできます。

■ 千葉大学のデザイン教育・研究の成果

今回新たに公開されるのは以下の3作品集です。

- (1) 千葉大学工学部工業意匠学科同窓会会員作品集 (1990年に出版されたデザイン作品集) 103点
- (2) 戦後日本デザインの軌跡 1953-2005 展示作品 (2006年の千葉市美術館での展示作品) 224点
- (3) 千葉大学工学部工業意匠学科・デザイン工学科 卒業生デザイン集

(2013年に発行されたデザイン作品集) 107点 千葉大学は、東京高等工芸学校を継承して国内でも草創期から高 度なデザイン教育を行い、卓越したデザイナーを幅広い分野に輩 出してきました。千葉大学出身者によりなされた日常の中に時代 を先導する優れたデザイン作品の数々は、千葉大学のデザイン教

公開開始日: 2020年3月30日(月)

育・研究の成果を示すものです。

c-arc トップページ: https://iiif.LL.chiba-u.jp/

※千葉大学附属図書館/アカデミック・リンク・センターのホームページの左下にも リンクがあります。

■ 千葉大学学術リソースコレクション(c-arc)とは

1. 新しい概念『デジタル・スカラシップ』

デジタル・スカラシップとは、デジタルリソースを全面的に活用した学術的活動を行うための新しい教育研究基盤を 指す概念です。本学では、デジタル・スカラシップの概念を国内では他に先駆けて取り入れ、c-arc にて真菌の電子顕 微鏡写真や江戸期園芸書などのデジタルコンテンツを公開してきました。

2. 最新の技術である IIIF を採用

これまで、研究に必要な画像データは、数多くの Web サイトがそれぞれに公開して分散しており、かつ、それらが 統一したインタフェースを持っていないことが利用の障壁になっていました。これを解決するため、最新技術である IIIF (International Image Interoperability Framework、国際的な画像の相互運用の枠組み)を採用しました。 関連プレスリリース:

「『デジタル・スカラシップ』実現に向けて 千葉大学学術リソースコレクション(c-arc)を公開」 2018年9月10日(http://www.chiba-u.ac.jp/general/publicity/press/files/2018/20180910c-arc.pdf)



千葉大学工学部工業意匠学科・デザイン工学科 卒業生デザイン集















■このコレクションについて

千華大学工学部工業意匠学科・デザイン工学科 (現 総合工学科デザインコース) 卒業生 の卒業後のデザイン作品集です。 自動車、家電、日用品、文具、交通施設サインなど多岐 にわたるデザイン作品の画像を収録しています。

このコレクションについては千葉大学学術成果リポジトリで公開する際に、 個々に公開の 許諾を取ったものですが、これらの作品にかかる知的財産権等(著作権、商標権、意匠権 等)は、作品ごとにそれぞれの権利者に帰属しています。 コンテンツのご利用にあたっ ては、 利用許諾条件(ライセンス): http://rightsstatem ents.org/vocab/InC/1.0/ をご参照 ください。 また、著作者人格権やプライバシー等にご配慮ください。

- 『千葉大学工学部工業意匠学科・デザイン工学科 卒業生デザイン集』(2013年)
- 『戦後日本デザインの軌跡 1953-2005: 千葉からの挑戦』展での展示作品(2006
- IDCU40: 千葉大学工学部工業意匠学科同窓会会員作品集 (1990年)

写真:デザイン集のトップページ

本件に関するお問合せ・取材のお問合せ

千葉大学附属図書館 学術成果リポジトリ担当 TEL: 043-290-2263 メール: ir@office.chiba-u.jp